

第12回

ECOTOURISM AWARD 2016

# エコツアーリズム大賞

地球と人に優しい旅を！  
日本のエコツアーリズムの担い手たち



エコツアーリズム大賞概要	1
■ 審査委員長講評	
「第12回エコツアーリズム大賞」の選考を終えて	1
大賞受賞者の紹介	3
優秀賞受賞者の紹介	4
特別賞受賞者の紹介	5
特別継続賞受賞者の紹介	7
応募状況	8

主催 環境省



NPO 法人日本エコツアーリズム協会



# エコツーリズム大賞の概要

## エコツーリズム大賞とは

エコツーリズム大賞は、エコツーリズムに取り組む事業者、団体、自治体などを対象に、優れた取組を表彰し、広く紹介するもので、全国のエコツーリズムに関連する活動の質的・量的向上および情報交換等による関係者の連帯感の醸成を図ることを目的とし、平成17年から行われています。

## 応募対象

エコツーリズムに継続的に取り組んでいる事業者、団体、自治体などを対象とします。

(例: ツアー事業者、宿泊事業者、交通事業者、コンサルタント、協議会、教育機関、学生団体、地方公共団体など)

## 過去の大賞受賞団体

- |     |                               |      |                               |
|-----|-------------------------------|------|-------------------------------|
| 第1回 | ピッキオ(長野県)                     | 第7回  | 特定非営利活動法人<br>信越トレイルクラブ(長野県)   |
| 第2回 | ホールアース自然学校(静岡県)               | 第8回  | 紀南ツアーデザインセンター(三重県)            |
| 第3回 | 認定特定非営利活動法人<br>霧多布湿原トラスト(北海道) | 第9回  | 針江生水の郷委員会(滋賀県)                |
| 第4回 | 飯能市・飯能市エコツーリズム<br>推進協議会(埼玉県)  | 第10回 | 小岩井農牧株式会社(岩手県)                |
| 第5回 | 海島遊民くらぶ(有限会社オズ)(三重県)          | 第11回 | 富士山登山学校ごうりき<br>(株式会社 合力)(山梨県) |
| 第6回 | 特定非営利活動法人<br>黒潮実感センター(高知県)    |      |                               |

## 審査委員長 講評

### 「第12回エコツーリズム大賞」の選考を終えて

東京大学大学院農学生命科学研究科教授 下村彰男(審査委員長)



第12回エコツーリズム大賞には51件の応募をいただき、その中から、大賞1件、優秀賞2件、特別賞7件、継続賞1件の、計11件を選ばせていただきました。例年よりも、若干ではありますが、特別賞の件数が多い結果となっています。これは、近年、組織形態や活動内容の多様化傾向がみられますが、今回は、特に多様多彩な取組みのエントリーが目立ち、特定分野での優れた取組みを評価する特別賞に結びついたりと考えています。

受賞された取組みだけをみても、特定の動植物に焦点を当てたものや、環境の保全・再生活動を通して参加者の環境教育や環境意識の向上に力点を置いた取組み、また、地域におけるガイドの連携組織による取組みや、複数の市町村が連携して取り組むケース、その他にも、宿泊施設による地域と連携した多様なツアー展開、発地型で着地地域との連携を深めることを視野に入れて展開するケースなど、多様な取組みがみられました。一方で、モニタリングや環境調査を実施しているケースや、収益の一部を地域の資源性向上に活用する取組みなど、地域環境の保全・管理活動を通して地域の資源性向上を図ること、つまり持続性や発展性を意識して活動を展開する動きも増えてきていると感じました。

そのような中で、大賞を受賞された谷川岳エコツーリズム推進協議会は、平成24年に認定された全体構想に基づき着実に取組みを展開しておられます。多彩なツアーの工夫やガイドの向上をはじめ、特定外来種の除去や電気バスの導入など環境保全への取組み、そしてモニタリング調査や人材育成など、持続性に配慮した活動にも取り組んでおられます。その他にもインバウンドへの対応や町内小中学生の環境教育の推進など、総合的に取り組んでおられる点が評価されました。

一方、特別継続賞は、平成20年度に第4回エコツーリズム大賞を受賞された飯能市・飯能市エコツーリズム推進協議会が選ばれました。受賞後も行政と地域の方々が一体となって精力的に活動を継続・発展させておられます。また、人材の養成や更なるスキルアップをはじめ、環境教育との連携、モニタリング手法の開発など、エコツーリズムが持続的・発展的に展開する上で課題となっている事項に取り組んでおられる点が評価されました。

今回受賞された団体はもちろんのこと、応募された団体につきましても、これを契機に活動がさらに充実し、住民そして来訪者の双方にとって魅力的な地域づくりへと発展していくことを期待しています。

# 第12回エコツーリズム大賞の経緯

募集期間 平成 28 年 9 月 20 日～ 11 月 25 日  
応募総数 51 件  
表彰式 平成 29 年 2 月 15 日



## 受賞者一覧



**谷川岳エコツーリズム推進協議会 (群馬県)**  
自然を活かしたまちづくり

## 優秀賞

**ゆっくりずむ北海道 (北海道)**

美味しく・楽しく・感じるをキーワードに  
地域の「自然」と「食」を紹介

**鳥羽市エコツーリズム推進協議会 (三重県)**

「循環」や「連携」の仕組みを地域へ取り入れている

## 特別 継続賞

**飯能市・飯能市エコツーリズム推進協議会 (埼玉県)**

身近な資源と人が宝物のエコツアー「飯能モデル」

## 特別賞

**NPO法人 奥入瀬自然観光資源研究会 (青森県)**

立ちどまるから、見えてくる

**カシオペア連邦局おもてなし課 (岩手県)**

「山・川・ゆたか カシオペア体験交流くらぶ」で  
“郷土愛”を育もう

**NPO法人 片品・山と森の学校 (群馬県)**

尾瀬と周辺地域をプロデュースする

**あてま森と水辺の教室 ポポラ (新潟県)**

豪雪がはぐくんだ365日のエコ体験！

**室戸市観光ガイドの会 (高知県)**

海と陸が出会い、新しい大地が誕生する最前線！

**やったろう de 高島 (長崎県)**

珊瑚ツーリズムの創造

**屋久島ネイチャー企画 FIELD (鹿児島県)**

屋久島への旅を忘れられない『とっておきの思い出』に

## 審査委員

(敬称略・50音順)

- 越智 良典 (一社) 日本旅行業協会理事・事務局長  
海津 ゆりえ 文教大学国際学部教授  
菅野 正洋 (公財) 日本交通公社 観光文化研究部主任研究員  
楠部 真也 (株) ピッキオ 取締役  
桜井 義維英 NPO 法人 国際自然大学校理事  
佐藤 博康 松本大学名誉教授  
● 下村 彰男 東京大学大学院農学生命科学研究科教授  
高梨 洋一郎 元サイバー大学 客員教授  
西山 徳明 北海道大学観光学高等研究センター センター長  
山田 桂一郎 JTIC.SWISS 代表



# 受賞団体の紹介



## 谷川岳エコツーリズム推進協議会 自然を活かしたまちづくり

群馬県利根郡  
みなかみ町

応募部門：団体（協議会）

### 応募の概要

谷川岳を中心とする自然を活用した地域振興及び観光振興を推進するべくエコツーリズムに取り組んでいる。平成24年6月には谷川岳エコツーリズム推進全体構想がエコツーリズム推進法に基づく国の認定を受けている。これに基づき谷川岳地域の自然を守りながら学び遊んでもらう様々な活動を展開しており、インタープリターが情報を共有する簡易モニタリング調査や、外来種除去エコツアーを行うなど保全活動も行っている。環境に配慮した電気バスを運行し、バス内ではガイドがネイチャーガイドスを行うなど、保全と活用を両立した取組や、町内の宿泊者に対するエコツアー参加料の割引など、地域一体となった観光振興の取組も工夫されている。



### 講評

第8回エコツーリズム大賞の特別賞、第10回の優秀賞を受賞している。その後も、保全と利用を両立した取組や、地域一体となった観光振興の取組を更に進展させている。数ある取組の中でも、マイカー規制地域で運行している「電気バス」内で、インタープリターが自然解説を行い、そのガイド料収入で協議会の運営を行う仕組みづくりが、先進的な取組として評価された。



### 受賞の言葉

エコツーリズム大賞「大賞」受賞の栄誉を賜りありがとうございました。平成24年6月にエコツーリズム推進法の認定を受けて以来、自然環境の保全や観光振興・地域活性化、環境教育推進などに取り組んでまいりました。

今後も谷川岳の麓の素晴らしい自然観光資源を生かせるよう、インタープリターの質の向上や、解説板などの整備等にいっそう努めてまいります。

環境保全と安全確保のため「一ノ倉沢」の大岩壁付近までマイカー規制が実施され、電気バスの運行を開始し、バス内ではインタープリターが自然事象や歴史・文化の解説をして大変好評を博しています。

当協議会では、認定した各種エコツアーを盛り上げるために、7月のエコツアーカーニバル、8月の「山の日」でのエコツアーやポイントラリー、1月のアウトドア連合会と連携したスノーシューフェスティバルとさまざまなイベントを開催しております。そして町内に宿泊する参加者には特別料金で提供し、全国からの誘客をはかっております。

今後は急増する外国人旅行者へ向けて、多言語の案内書の整備や会話の対応が可能なインタープリターの発掘を推し進め、より魅力ある推進区域を目指してまいります。今後とも関係者の皆様のご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。（会長 みなかみ町長 岸 良昌）



#### 組織の沿革

代表者名：会長 岸 良昌

設立：2010年

所属人数：42名

主な活動地域：谷川岳周辺

#### 連絡先

〒379-1313 群馬県利根郡みなかみ町月夜野 1744-1

Tel:0278-25-5031

e-mail：kao-suzuki@town.minakami.gunma.jp

Web：http://www.tanigawadake-eco.com/

優秀賞

## ゆっくりずむ北海道

美味しく・楽しく・感じるをキーワードに地域の「自然」と「食」を紹介

北海道札幌市

応募部門：  
個人（エコツアー事業者）

### 応募の概要

北海道全域を対象に「美味しく・楽しく・感じるエコツアー」を合い言葉として、北海道の魅力が四季を通じて楽しめる自然体験型ツアーを開催。欧米・アジアをはじめとした世界各国からの旅行者のニーズに合わせたインバウンド事業も展開している。過疎化の進む地域の活性化に向けた協議会の立ち上げにも参画している。

### 講評

札幌市内のカフェを拠点に生産者（地）と消費者の交流（食農教育）を行うエコツアーを実施している。都市を拠点とした新しいエコツーリズムとして第5回エコツーリズム大賞では特別賞を受賞した。受賞後は、食農教育型エコツアーのみでなく、四季を通じて楽しめる自然体験型ツアーや、インバウンド事業など更なる展開を図っており、地域と連携したエコツーリズムの新たな展開が評価された。



**組織の沿革**  
代表者名：宮川幸史  
設立：2006年  
所属人数：2名

**連絡先**  
〒060-0002 北海道札幌市  
中央区北2条西2丁目15STV北2条ビル1F  
Tel: 011-211-1653  
e-mail: info@yukkureism.com  
Web: <http://yukkureism.com/index.html>

優秀賞

## 鳥羽市エコツーリズム推進協議会

「循環」や「連携」の仕組みを地域へ取り入れている

三重県鳥羽市

応募部門：団体（協議会）

### 応募の概要

地域の多様な関係主体が「循環」・「連携」をキーワードに、自然や海女文化に代表される伝統的な文化等の地域環境の継承や持続的活用を図るための活動を行う。平成22年に協議会を設立し、平成26年3月にエコツーリズム推進法に基づくエコツーリズム推進全体構想の認定を受け、平成29年2月には見直しも行った。平成28年11月にはエコツーリズム全国大会を実施するなど精力的に活動を展開している。

### 講評

多様な関係主体が、先人が残してくれた自然や歴史、文化の魅力的価値と地域の生業を将来にわたって持続させ、これを最大限に活かし、守り、継承していく仕組みを地域に浸透させている。エコツーリズム事業を通じ地域振興に大きく寄与している点が評価された。



**組織の沿革**  
代表者名：江崎 貴久  
設立：2010年  
所属人数：25名

**連絡先**  
〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽三丁目1番1号  
Tel: 0599-25-1157  
e-mail: kanko@city.toba.mie.jp  
HP: <http://www.city.toba.mie.jp/kanko/eco/>



特別賞

## NPO法人 奥入瀬自然観光資源研究会 立ちどまるから、見えてくる

青森県十和田市

応募部門：個人 (NPO 法人)

### 応募の概要

「立ちどまるから、見えてくる」をコンセプトに奥入瀬の特徴的かつ重要な生態系要素であるコケ植物などの「隠花植物」に着目した観察ツアーや環境学習を実施。奥入瀬の自然の「なりたち」と「しくみ」を学びながら時間をかけた自然との向きあい方、楽しみ方を提供している。



### 講評

コケに注目した時間をかけた観察エコツアーなどを実施している。奥入瀬の自然の「なりたち」と「しくみ」を学びながら、時間をかけた自然との向き合い方・楽しみ方を提供する新しいエコツーリズムの取組として評価された。

#### 組織の沿革

代表者名：河井 大輔  
設立：2014年  
所属人数：13名

#### 連絡先

〒034-0095 青森県十和田市西二十一番町53-7  
Tel: 0176-23-5866  
e-mail: info@oiken.org  
Web: <https://www.oiken.org/>

特別賞

## カシオペア連邦局おもてなし課 「山・川・ゆたか カシオペア体験交流くらぶ」で “郷土愛”を育もう

岩手県二戸市

応募部門：団体 (地域団体)

### 応募の概要

二戸地域全体(カシオペア連邦)を1つのテーマパークと見なし、「自然・生活風土」(山・川)「ひと・歴史文化」(ゆたか)等の資源を活かした「山・川・ゆたか カシオペア体験交流くらぶ」事業を実施。農業や食産業等様々な分野で活躍している地域住民を案内役(体験交流インストラクター)である「カシオペア連邦局おもてなし課」の「おもてなし課長」に任命し、ガイドのあり方やおもてなしを学ぶ研修を実施する等、地域一体となった活動をしている。



### 講評

地元住民をおもてなし課長に任命し、ガイドのあり方やおもてなしを学ぶ研修を実施する等、住民を巻き込み、地域一体となった活動が評価された。

#### 組織の沿革

代表者名：玉懸 博文  
設立：2013年  
所属人数：40名

#### 連絡先

〒028-6103 岩手県二戸市石切所字荷渡6-3  
Tel: 0195-23-9201  
e-mail: FA0021@pref.iwate.jp  
Web: <http://www.cassiopeia-omotenashi.com/>

特別賞

## NPO法人 片品・山と森の学校 尾瀬と周辺地域をプロデュースする

群馬県利根郡  
片品村

応募部門：個人 (NPO 法人)

### 応募の概要

尾瀬国立公園をフィールドとし、地元ガイドならではの着地型ツアーを開発・実施している。地元救助隊と連携した安全対策を行っているほか、旅館の女将さんを対象としたガイド資格取得のための講習会を実施するなど、様々な活動を精力的に行っている。フィールドの植生・水質調査を行うなどモニタリングにも力を入れている。



### 講評

地元の救助隊、旅館の女将さん等との連携を大切にしており、地域一体となった活動を行っている。フィールドの植生・水質調査を行うなどモニタリングにも力を入れており、利用と保全のバランスを図っている点が評価された。

#### 組織の沿革

代表者名：塩田 政一  
設立：2012年  
所属人数：33名

#### 連絡先

〒378-0415 群馬県片品村鎌田4090  
Tel: 080-5175-4673  
e-mail: info@katashina.info  
Web: <http://katashina.info/>

特別賞

## あてま森と水辺の教室 ポポラ

豪雪がはぐくんだ365日のエコ体験！

新潟県十日町市

応募部門：個人（企業）

### 応募の概要

あてま高原の豊かな自然に囲まれた雪里で、人と自然のかかわりによって築かれた自然環境の仕組みと大切さを理解するための体験プログラムを毎日実施。学校、企業等の団体の受入も行って、環境教育にも力を入れている。また、自然解説に必要な知識・技術、プログラムを企画・運営するノウハウを学ぶための人材育成も行っている。

### 講評

主に宿泊客や、地域の方々や団体等を対象とした、体験プログラムを実施している。宿泊施設が運営を行っており、宿泊施設と連動したエコツーリズムの新しい取組として評価された。



#### 組織の沿革

代表者名：荒川 茂樹  
設立：1996年  
所属人数：13名

#### 連絡先

〒949-8556 新潟県十日町市珠川  
当間高原リゾート ベルナティオ内  
Tel: 025-758-4811  
e-mail: popora@belnatio.com  
Web: <http://www.belnatio.com/nature/>

特別賞

## 室戸市観光ガイドの会

海と陸が出会い、新しい大地が誕生する最前線！

高知県室戸市

応募部門：  
個人（エコツアー事業者）

### 応募の概要

地域住民によりつくられたガイド団体で、室戸の大自然を舞台とした軽快な土佐弁によるジオツアーを展開している。週に1度、勉強会を実施しており、学術知識の習得や、ガイド手法の開発にも注力している。室戸ユネスコ世界ジオパークの活動の一環として、行政の協力も得つつ、地域一体となった活動を展開している。

### 講評

ユネスコ世界ジオパークのガイドとして、国内外の地域と交流を行うなど行政の協力も得つつ、地域住民が進んで活動を行っており、持続可能な地域社会形成の一例として評価された。



#### 組織の沿革

代表者名：  
会長 島田信雄  
設立：2009年  
所属人数：46名

#### 連絡先

〒781-7101 高知県室戸市室戸岬町1810-2  
Tel: (代表) 0887-23-1610  
e-mail: 6610guide@gmail.com  
Web: <http://www.muroto-geo.jp/catevent/tour01/>  
<https://www.facebook.com/muroto.geo.guide/>

特別賞

## やったろう de 高島

珊瑚ツーリズムの創造

長崎県長崎市

応募部門：  
個人（エコツアー事業者）

### 応募の概要

「珊瑚や熱帯魚のいる環境を保全する」目的の体験型ツアーを実施。「体験者の環境への意識向上」を基本とし、陸上案内や浅瀬でのトレーニング時に環境保全の大切さを伝えている。プログラムの一つである「シュノーケリングピクニック」は特許庁の商標登録を受けている。

### 講評

「珊瑚や熱帯魚のいる環境を保全する」目的のエコツアーを行っており、体験者の環境への意識の向上を図る取組が評価された。



#### 組織の沿革

代表者名：福村 学  
設立：2010年  
所属人数：10名

#### 連絡先

〒851-1315 長崎県長崎市高島町2709番地5  
Tel: 095-896-3510  
e-mail: takashima.bt@joy.ocn.ne.jp  
Web: <http://nagasaki.web.fc2.com/de/>



特別賞

## 屋久島ネイチャー企画 FIELD 屋久島への旅を忘れられない 『とっておきの思い出』に

鹿児島県熊毛郡  
屋久島町

応募部門：  
個人（エコツアー事業者）

### 応募の概要

屋久島の自然、歴史、文化を体験するエコツアーを実施。「あわてない」を大切に、参加者の希望、グループ構成、体力等に応じたプログラムの提案を行っている。独自の研修と認定ガイドシステムの構築も行っている。ありのままの自然をじっくり体験することのできるツアーを展開している。



### 講評

独自の研修と認定ガイドシステムの構築を行っており、高い職業意識を持った担い手の育成への取組が評価された。

#### 組織の沿革

代表者名：細川 浩司  
設立：2000年  
所属人数：7名

#### 連絡先

〒891-4402 鹿児島県熊毛郡屋久島町麦生318-9  
Tel: 0997-47-2395  
e-mail: info@yakushima-field.com  
Web: http://www.yakushima-field.com/

特別  
継続賞

## 飯能市・飯能市エコツーリズム推進協議会 身近な資源と人が宝物のエコツアー 「飯能モデル」

埼玉県飯能市

応募部門：団体（協議会）

### 応募の概要

「地域の人々が地域の言葉で地域を案内する」をコンセプトにエコツアーを展開している。ツアーの企画を事前に確認する「事前協議制度」により、飯能のエコツーリズムの理念に則った質の高いツアー担保する等、持続可能な仕組みができています。継続した活動を続ける組織体制の構築により地域全体のエコツーリズムの質の向上に努めている。



### 講評

平成20年度第4回エコツーリズム大賞で大賞を受賞後も、「地域の人々が地域の言葉で地域を案内する」をコンセプトに、行政と地域住民が一体となった活動を精力的に行っている。エコツアーの質の担保、向上のためにガイド養成講座や、スキルアップ講座を定期的実施しており、エコツアー参加者の52%が、リピーターであるなど目に見える結果につながっている。また、市内外の小中学生を対象にした、環境教育型エコツアー（飯能わくわく体験遠足）を開発、実施しており新たな展開も見られるなど、継続的な取組が評価された。

#### 組織の沿革

代表者名：平井 純子  
設立：2005年  
所属団体数：41団体

#### 連絡先

〒357-8501 埼玉県飯能市大字双柳1-1  
Tel: 042-973-2111  
e-mail: eco2@city.hanno.lg.jp  
Web: http://hanno-eco.com/



ゆっくりずむ北海道：冬体験



あてま森と水辺の教室 ポボラ：スノーシュー



室戸市観光ガイドの会：室津港市場



# 👑 エコツーリズム大賞 過去の受賞団体 🌿

第1回 2005 (年度)	大賞	ピッキオ(長野県)
	優秀賞	小笠原ホエールウォッチング協会(東京都)
		株式会社 南信州観光公社(長野県)
		ホールアース自然学校(静岡県)
		やんばる自然塾(沖縄県)
	特別賞	特定非営利活動法人 霧多布湿原トラスト(北海道)
		財団法人 キープ協会(山梨県)
		紀南ツアーデザインセンター(三重県)
		特定非営利活動法人 黒潮実感センター(高知県)
		有限会社 屋久島野外活動総合センター(鹿児島県)
仲間川地区保全利用協定締結事業者(沖縄県)		

第2回 2006	大賞	ホールアース自然学校(静岡県)
	優秀賞	特定非営利活動法人 霧多布湿原トラスト(北海道)
		白神マタギ舎(青森県)
		特定非営利活動法人 黒潮実感センター(高知県)
	特別賞	特定非営利活動法人 たてやま・海辺の鑑定団(千葉県)
		加賀市観光協会・加賀市観光情報センター(石川県)
		富士山登山学校ごうりき(山梨県)
		特定非営利活動法人 信越トレイルクラブ(長野県)
		松本電気鉄道株式会社・濃飛乗合自動車株式会社(長野県・岐阜県)
		海島遊民くらぶ(有限会社オズ)(三重県)

第3回 2007	大賞	認定特定非営利活動法人 霧多布湿原トラスト(北海道)
	優秀賞	いしかわ自然学校(石川県)
		海島遊民くらぶ(有限会社オズ)(三重県)
		させぼパール・シー株式会社(長崎県)
	特別賞	体験村・たのはた推進協議会(岩手県)
		二戸市楽しく美しいまちづくり推進委員会(岩手県)
		裏磐梯エコツーリズム協会(福島県)
		有限会社 リボン<エコツーリズム・ネットワーク>(東京都)
		高山市乗鞍山麓五色ヶ原の森(岐阜県)
		針江生水の郷委員会(滋賀県)

第4回 2008	大賞	飯能市・飯能市エコツーリズム推進協議会(埼玉県)
	優秀賞	越後田舎体験推進協議会(新潟県)
		特定非営利活動法人 信越トレイルクラブ(長野県)
		財団法人 阿蘇地域振興デザインセンター(熊本県)
	特別賞	秋田白神ガイド協会(秋田県)
		稲取温泉観光合同会社(静岡県)
		マキノ里湖体験ツアー協議会(滋賀県)
		大山・中海・隠岐エコツーリズム協議会(鳥取県)
		秋吉台地域エコツーリズム協会(山口県)
		特定非営利活動法人 おちかアイランドツーリズム協会(長崎県)

第5回 2009	大賞	海島遊民くらぶ(有限会社オズ)(三重県)
	優秀賞	富士山登山学校ごうりき(山梨県)
		紀南ツアーデザインセンター(三重県)
		特定非営利活動法人 NPO 砂浜美術館(高知県)
	特別賞	知床オブショナルツアーズ SOT!(北海道)
		ゆっくりずむ北海道(北海道)
		株式会社 JTB 関東(埼玉県)
		特定非営利活動法人 あそんで学ぶ環境と科学倶楽部(東京都)
		有限会社 地域観光プロデュースセンター(滋賀県)
		エコガイドカフェ(エコツアーボ合同会社)(沖縄県)

第6回 2010	大賞	特定非営利活動法人 黒潮実感センター(高知県)
	優秀賞	有限会社 リボン(東京都)
		宮津市エコツーリズム推進協議会(京都府)
	特別賞	尾瀬認定ガイド協議会(群馬県)
		社団法人 若狭三方五湖観光協会(福井県)
特定非営利活動法人 霧ヶ峰基金(長野県)		
特定非営利活動法人 五ヶ瀬自然学校(宮崎県)		

第7回 2011	大賞	特定非営利活動法人 信越トレイルクラブ(長野県)
	優秀賞	てしかがえこまち推進協議会(北海道)
		二戸市宝を生かした事業実行委員会(岩手県)
		針江生水の郷委員会(滋賀県)
	特別賞	小岩井農牧 株式会社(岩手県)
		株式会社 エコロの森(富山県)
飛騨里山サイクリング(株式会社美ら地球)(岐阜県)		
特定非営利活動法人 桜島ミュージアム(鹿児島県)		

第8回 2012	大賞	紀南ツアーデザインセンター(三重県)
	優秀賞	小岩井農牧 株式会社(岩手県)
		特定非営利活動法人 あそんで学ぶ環境と科学倶楽部(東京都)
		高山市乗鞍山麓五色ヶ原の森(岐阜県)
	特別賞	日高地域活性化協議会(北海道)
		谷川岳エコツーリズム推進協議会(群馬県)
		特定非営利活動法人 赤目四十八滝渓谷保勝会(三重県)
		湖西夢ふるさとワイワイ倶楽部(滋賀県)
社団法人 西土佐環境・文化センター四万十楽舎(高知県)		

第9回 2013	大賞	針江生水の郷委員会(滋賀県)
	優秀賞	株式会社 知床ネイチャーオフィス(北海道)
		特定非営利活動法人 飛騨小坂 200 滝(岐阜県)
		特定非営利活動法人 桜島ミュージアム(鹿児島県)
	特別賞	特定非営利活動法人 えがおつなげて(山梨県)
		特定非営利活動法人 ハヶ岳スポーツトレイルクラブ(長野県)
		鳥羽市エコツーリズム推進協議会(三重県)
		特定非営利活動法人 おおぎみまるごとツーリズム(沖縄県)

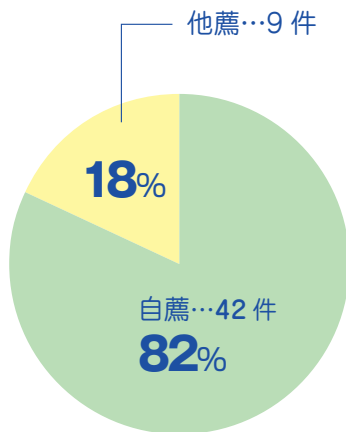
第10回 2014	大賞	小岩井農牧株式会社(岩手県)
	優秀賞	谷川岳エコツーリズム推進協議会(群馬県)
		株式会社 エコロの森(富山県)
		SATOYAMA EXPERIENCE(株式会社 美ら地球)(岐阜県)
	特別賞	特定非営利活動法人 土湯温泉観光まちづくり協議会(福島県)
		特定非営利活動法人 越後妻有里山協働機構(新潟県)
		有限会社 森の国(鳥取県)
		一般社団法人 瀬戸内海エコツーリズム協議会(広島県)
阿蘇ジオパーク推進協議会(熊本県)		

第11回 2015	大賞	富士山登山学校ごうりき(株式会社 合力)(山梨県)
	優秀賞	湖西夢ふるさとワイワイ倶楽部(滋賀県)
		一般社団法人 座間味村ホエールウォッチング協会(沖縄県)
		上市町(富山県)
	特別賞	おんたけアドベンチャー(長野県)
		くまの体験企画(三重県)
		宮津世屋エコツーリズムガイドの会(京都府)
		愛媛県石鎚山系エコツーリズム推進協議会(愛媛県)
		エコツアー-ふくみみ(沖縄県)
		特別継続賞

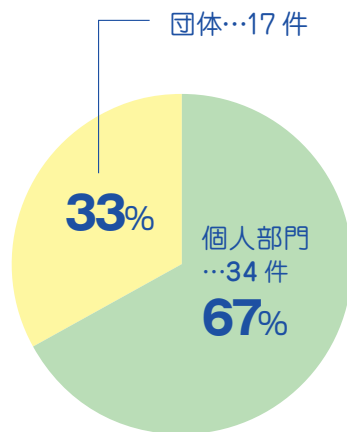
# '16 ECOTOURISM

第12回エコツーリズム大賞へ応募があった51件を、「応募主体」「地域特性」「取組分野」「対象主体類型」ごとに集計。さらに「全国応募状況」として都道府県ごとにまとめた。

## 応募主体

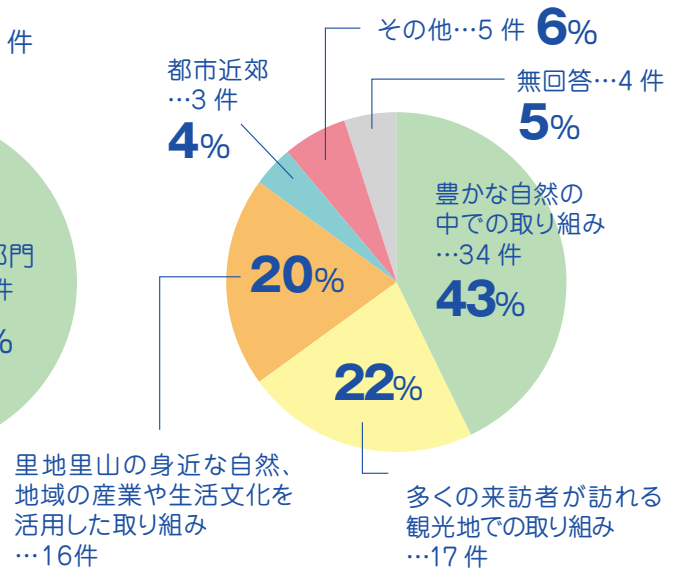


## 応募部門

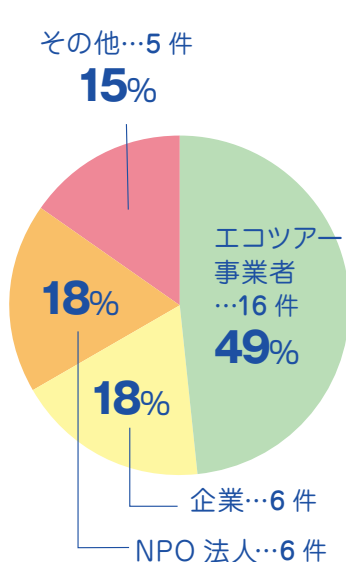


## 地域特性

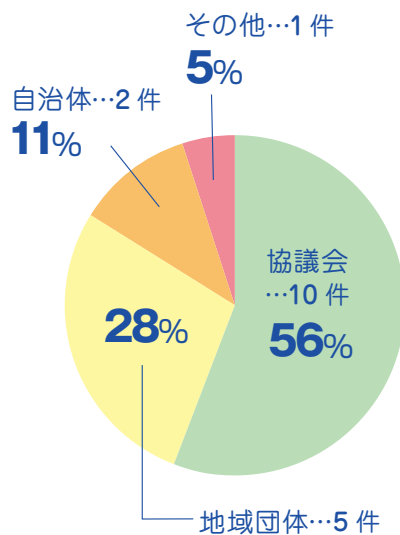
※複数回答



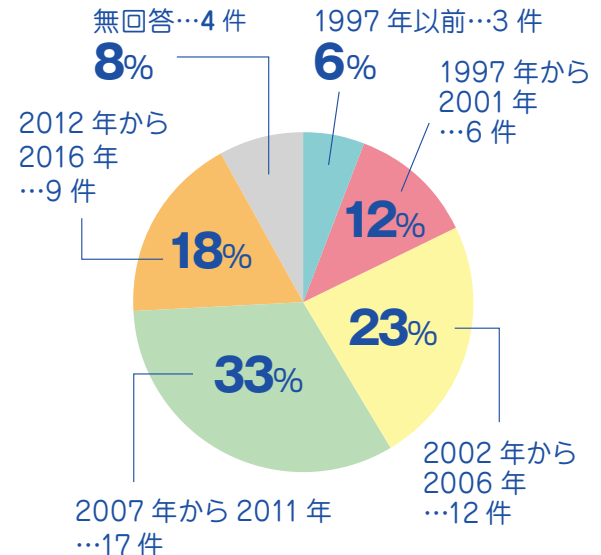
## 個人部門 主体類型



## 団体部門 主体類型



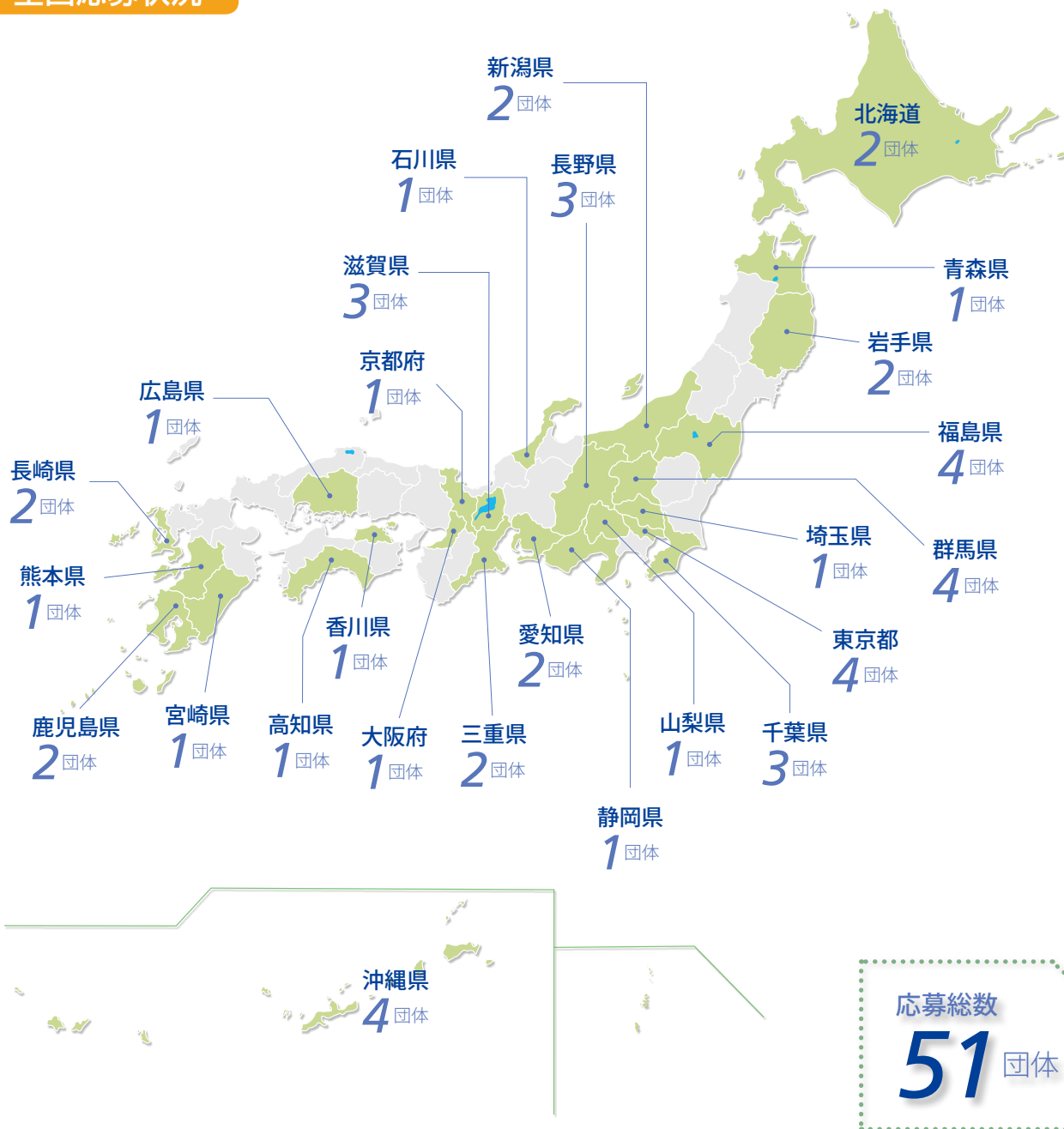
## 設立年





# AWARD 応募状況

## 全国応募状況



# 「第13回エコツーリズム大賞」募集のご案内

ECOTOURISM AWARD 2017

## 募集対象

### ●エコツーリズムへの優れた取組事例を募集します。

取組の例

- ・ 地域におけるエコツーリズム推進団体の設立と運営
- ・ 保全利用協定やガイドラインなどのルールづくりやその継続
- ・ 農業体験や校外学習などと連携したエコツアーの実践
- ・ 環境への配慮や環境保全への貢献
- ・ エコツアー等の情報提供の取組
- ・ 環境保全や地域振興への観光収益の還元システムづくり
- ・ エコツアーにおけるゴミの削減や環境負荷の低減
- ・ エコツアーのマーケティングや斡旋などを含めたエコツアー事業の運営など



## 表彰

### ●エコツーリズム大賞（1点）、優秀賞と特別賞、特別継続賞各数点を予定しています。

\* 受賞者には表彰状と副賞を授与します。

## 応募資格

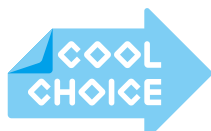
1. エコツーリズムに取り組む団体（事業者、企業、地方自治体、地域のグループ等）
2. 経験年数、法人格の有無、種類は問いません。
3. 自薦、他薦の別を問いません。
4. 過去の優秀賞・特別賞受賞者も応募可能です。

## 募集時期

詳細は環境省ホームページでご案内する予定です。  
(<http://www.env.go.jp/>)

## 審査

エコツーリズム大賞審査委員会において各賞を選定し、環境大臣が決定します。  
決定後受賞者に通知し、表彰式を行いません。



未来のために、いま選ぼう。

発行日： 2017年3月  
発行： 環境省自然環境局国立公園課国立公園利用推進室  
〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2  
TEL：03-5521-8271 FAX：03-3595-1716  
<http://www.env.go.jp/>

制作協力： NPO 法人 日本エコツーリズム協会 Japan Ecotourism Society (JES)

